

用語集

カテゴリー	用語	説明	掲載ページ
医療・医薬品	オープンイノベーション	自社だけでなく、他社や大学など異業種、異分野が持つ技術やノウハウなどを組み合わせて、新しい製品やサービスを生み出すこと。	29
	モダリティ	医薬品の分野における、低分子化合物、ペプチド(中分子)薬、抗体医薬を含む蛋白質医薬、核酸医薬、細胞医薬、再生医療といった新たな治療手段のこと。	18, 30他
	薬価改定(日本)	医療用医薬品の公定価格である薬価を見直すこと。	11, 24他
	KOL (Key Opinion Leader)	治療現場や業界への影響力を有する医師などの専門家を指す。	25, 26他
	LCM (Life Cycle Management) / ライフサイクルマネジメント	製剤化技術などを駆使することにより、一つの化合物を治療ニーズに合わせ、用法・用量・剤形の変更や、配合剤などさまざまな工夫を加えることで、長期にわたり製品価値を高めること。	13, 19他
	QOL (Quality of Life)	生活の質	15, 24他
	Rx	医療用医薬品	16, 18
眼科	加齢黄斑変性	モノを見る時に重要なはたらきをする黄斑という組織が、加齢とともにダメージを受けて変化し、視力の低下を引き起こす病気のこと。	5
	眼瞼下垂	片目または両目の上瞼が下がり、通常は、上瞼を持ち上げる筋肉の部分的または完全な機能不全によって起こる。そのため、患者さんにとっては視野が狭まったり、外見への影響による QOL 低下が生じることがある。	5, 7他
	前眼部疾患	水晶体より前の部分で、角膜炎や結膜炎が起こる疾患。例えば、ドライアイ、アレルギー性結膜炎、眼感染症、白内障など。	12
	ぶどう膜炎	感染性もしくは非感染性による眼内炎症性疾患であり、眼内の発生部位によって分類される。非感染性後眼部ぶどう膜炎には、毛様体と硝子体に生じる中間部ぶどう膜炎、硝子体、脈絡膜、網膜、もしくは視神経に生じる後部ぶどう膜炎、さらに、前部、中間部、後部にわたる汎ぶどう膜炎がある。	29, 32
	網膜色素変性症	遺伝子変異が原因で網膜の視細胞および色素上皮細胞が広範に変性する疾患。特徴的な症状は、夜盲、視野狭窄、視力低下で、総じて10代で発症し、中高年になると失明に至るケースも多いとされている。	12, 29他
	緑内障	目から入ってきた情報を脳に伝達する視神経という器官に障害が起こり、視野(見える範囲)が狭くなる病気のこと。	2, 5他
Santen	Become A Social Innovator/Social Innovator	当社長期ビジョン「Santen 2030」で掲げる Santen のありたい姿。世界中の技術や組織・人材をつなぎ、「見る」を通じて人々の幸せを実現することを目指す。	6, 7他
	People Centricity	当社が大切にしている価値観・行動指針「VALUES」の中心となる価値観。世界中の一人ひとりが「見る」を通じて幸せな人生を実現するために、私たち Santen はあらゆる活動において、必ず「人」を中心に考え、行動する。	60
その他	集中購買 (VBP : Volume-Based Purchasing)	中国の国公立病院を対象とした入札による購買制度。落札企業は政府によって購入ボリュームが担保される。	11, 25他
	国家医療保険償還医薬品リスト (NRDL : National Reimbursement Drug List) / 中国	中国の公的保険で償還可能な薬のリスト。	25
	ブラインドサッカー	視覚に障がいのある選手がボールの音と声のコミュニケーションで行う5人制のサッカー。ゴールキーパーは晴眼者が務め、障がい者と健常者が混じり合う競技でもある。	79